

2021年2月14日 NO.56-7

《開会 午前10時30分》	— 礼拝式順序 —		
※は一同ご起立下さい。			司式 吉田謙牧師 奏楽 K姉妹
前 奏			
礼拝への招き	ヨハネの手紙一 3章16節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 121 (1)		
祈 禱			
罪の告白			
静 思			
赦しの宣言			
平和のしるし			— 神の招き —
照明の祈り			
聖書朗読	マタイによる福音書 5章17節～20節 (新約7頁)		
説 教	「 廃止するためではなく、完成するため 」		
祈 禱	H神学生		
静 思			— 神の言葉 —
※賛美	529 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問42 (週報裏面)		
※使徒信条			
献 金	<u>K兄弟</u> ・O姉妹・T姉妹		
執り成し		吉田謙牧師	
主の祈り	(週報裏面)		— 感謝の応答 —
※頌 栄	542		
※祝福と派遣	H神学生		
※アーメン三唱	40-5 (讚美歌21)		
報 告	礼拝当番 I 執事・H姉妹		— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に入るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。神の心と私たちの心は、
何と異なっていることでしょうか。私たちは、神のみ心が行われることよりも、
自分が成功し、幸福になることを第一に考えています。
飢えている人々があることを気にしないで、飲み食いしています。
ほかの人の悲しみには鈍く、自分の苦しみだけが取り去られることを願っています。
ほかの人の必要を知らないで、自分の欲しいものを手に入れようとしています。
ほかの人の心を知らないで、自分の話したいことを口に出しています。
あなたの戒めに従うよりも、自分の判断を優先させています。
自分の好きなことを行うときの足は速く、
困っている隣人を助けるための足は重くなってしまいます。
私たちの罪をゆるし、私たちの心を新しく造りかえてください。
聖霊によってきよめ、日々キリストに似る者にしてください。
自己中心ではなく、神と隣人を中心に生きることができるよう助けてください。
救い主イエス・キリストの御名によって祈り願います。 アーメン

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 主の憐れみは、永遠から永遠まで変わることがありません。
主イエス・キリストの御名により、私はあなたがたに罪の赦しを宣言します。
あなたがたの罪をすべて赦される憐れみの神が、
すべて良いことにおいて、あなたがたを力づけ、
聖霊の力によって、永遠の命の内にあなたがたを守ってくださるように。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあつて私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 U先生
 〈お話〉 Y先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇執事会 午後1時30分~

《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/2/7		男性	女性	男児	女児	合計
集	礼 拝	8	19	1	3	31
	祈 禱 会	—	—	—	—	—
	求 道 者 会	—	—	—	—	—
	オリキッズ	—	—	—	—	—
会	礼拝の恵み	—	—	—	—	—
	教 会	—	—	—	—	—
	成人科	5	6	—	—	11
	幼稚科	3	5	0(1)	2(0)	2(1)
統	学 校	—	—	1(1)	0(0)	1(1)
	小学生	—	—	1(1)	0(0)	0(1)
	中学生	—	—	1(1)	0(0)	0(1)
計	礼 拝	32, 411				1
	献 金	教会学校				1, 700

今週の集会

- ◇祈 禱 会 2月17日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 旧約聖書の学び
- ◇相 談 日 2月17日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 2月18日(木) 午前10時30分~ オンライン併用 (家庭集会と合流)

次週の集会 (2/21)

- ◇教会学校 〈司会〉 K先生
 (ネット) 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「心の飢え渴きを癒される方」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書4章1節~18節
 〈旧約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈讚美歌〉 詩編歌121・273A・543
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 G姉妹
 〈献金〉 O姉妹・T姉妹・K兄弟
 〈礼拝当番〉 I執事・H姉妹
- ◇滋賀摂理教会 小会 午後2時~

お知らせ

- ◇本日、説教奉仕して下さったH神学生に感謝いたします。なおH神学生は、今年の4月から新潟伝道所に赴任する予定です。
- ◇婦人会委員会より連絡です。「連合婦人会委員会(例年2月開催)は延期、世界祈禱会(例年3月開催)は中止となりました。」
- ◇2月15日(月)午前10時30分より11時30分まで婦人有志による会堂掃除をいたします。
- ◇緊急事態宣言が発令されているため、基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。また密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにして下さい(家族は例外)。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。2月21放送予定:大西良嗣先生(宝塚教会)「香港のクリスチャンたち①」
- ◇掲示板
 - *全国学生会修養会@オンラインの案内が届いています。参加費:無料
 日時:3月16日(火)~18日(木) テーマ:「お金じゃ買えないクリスチャンライフ」
 講師:大西良嗣先生(宝塚教会) 締切:3月7日(日)

*西部中会 世と教会に関する委員会より「信教の自由を守る日(2.11)を覚えての祈りの課題」が届いています。

◇今週の牧師予定

2月15日(月)午後7時～ 関西地区伝道協議会運営委員会(オンライン)

2月の祈禱課題

- ①信教の自由のために。 ②昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。
- ③会員総会のために。 ④新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑤神学校のために。
- ⑥遠ざかっている方々を覚えて。 ⑦病中の方々を覚えて。 ⑧求道者の方々を覚えて。
- ⑨川島利子姉妹のために。 ⑩年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑪豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑫滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑬2月生まれの方のために。

今月の掃除当番

A姉妹・T姉妹

【本日の聖書日課のテーマ】「奇跡を行われるキリスト」

旧約聖書 イザヤ書30章8節～17節：信頼こそ力

新約聖書 マタイによる福音書14章22節～36節：湖上を歩く主

「お前たちは、立ち帰って 静かにしているならば救われる。安らかに信頼していることにこそ力がある」(イザヤ30:15)

信仰とは神に対して「安らかに信頼する」という姿勢であり、また決意です。その信頼に失敗したとき、イスラエルは繰り返し神ならぬ人間の力や偶像に寄り頼み、自らを欺いて裁きを引き寄せる結果を招いたのでした。

主の招きに対する信頼に疑いを抱いたとき、ペトロもまた水の中に沈みました。主は言われました。「信仰の薄い者よ、なぜ疑ったのか」(マタイ14:31)。しかし「なぜ」と言われても、この状況の中で恐怖に襲われ、一瞬であれ疑ったのは無理からぬことだったのではないのでしょうか。夜明けの湖上、足下には底知れぬ暗い水面が広がり、「強い風」は激しく吹き荒れます。誰が恐れずにいられるでしょう。

「まったく疑いのない信仰」というものがあり得るのでしょうか。もしあるとしても、それは単なる「承認」とか「合意」といったものになってしまうのではないかと思います。信仰が神を信頼する決意であるとすれば、そこには常に私たちの側の決断と意志が含まれることになります。信仰とは、疑いに揺れ動く思いの中で、「あえて信じる」ということなのではないのでしょうか。

私たちは自分の足下に広がる暗い湖と「強い風」を無視することはできないし、無視すべきでもありません。疑いは私たちが信仰者として歩み続けようとするとき、どこまでもついてくるのです。この事実を知ることは大切です。しかし、それ以上に大切なのは荒れ狂う湖の上に主もまた立ってくださるという事実を知ることなのです。

ペトロは「わたしに命令して、水の上を歩いてそちらに行かせてください」(14:28)と願いました。「あなたが命じるならば私にも歩けるでしょう。信じる者となれることでしょう。」ここにおいて信仰もまたついには神の恵みのわざであり、主の愛の贈り物にほかなりません。後年、獄舎から奇跡的な形で解放されたペトロは言いました。「今、初めて本当のことが分かった。主が……わたしを救い出してくださったのだ」(使徒12:11)。何度主を疑い、何度主を裏切り、何度不信仰に陥ったことでしょうか。しかし主は私たちを救い出してくださいます。「今、初めて本当のことが分かった」と私たちが心の底から叫ぶことができるようになる時まで、主は繰り返し私たちのもとへやって来てくださるのです。そしてこの不信仰な私たちに「奇跡」を引き起こしてくださいます。

ウエストミンスター小教理問答

- 問42 十戒の要約は何であるか。
答 十戒の要約は、心をつくし、精神をつくし、力をつくし、
思いを尽くして、主なる私たちの神を愛すること、また、
自分を愛するように私たちの隣り人を愛することである。

使徒信条

われ天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
われはその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、
全能の父なる神の右に座したまえり、
かしこより来りて生ける者と死ねる者とを審きたまわん。
われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、
罪の赦し、身体のよみがえり、永遠の生命を信ず。アーメン。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。